



群馬県中小企業団体青年協議会 第43回通常総会・交流会

群馬県中小企業団体青年協議会（諸田宏会長）は、4月15日、前橋市・前橋商工会議所会館において、第43回通常総会・交流会を開催した。

通常総会

諸田会長挨拶の後、会則の規定により同氏が議長となり、議案の審議に入った。平成30年度事業報告書並びに収支決算書承認の件、平成31年度事業計画並びに収支予算決定の件、平成31年度経費（会費）の賦課並びに徴収方法決定の件について審議を行い、満場一致で原案通り可決・承認、決定した。



諸田会長

交流会

通常総会に次いで開催された交流会では、来賓である友好青年3

団体（YEG、IMPULSE、JC）の代表者が、所属団体で取り組む活動等について説明。それぞれの説明の後、青年協議会を代表して諸田会長が謝辞を述べた。



諸田会長による謝辞

懇親会

交流会終了後、横田裕正副会長の司会により懇親会を開催。本会小林雄二郎専務理事による金子正元会長の祝辞代読の後、商工中金前橋支店長・櫻井浩嗣氏の発声で乾杯。途中でアトラクションを実

施するなど、大いに盛り上がりを見せた。



代表者の握手で結束を確認



アトラクションの様子



群馬県商店街振興組合連合会 第49回通常総会・研修会

群馬県商店街振興組合連合会（今川守会長）は、5月13日、前橋市・ホテルラシーネ新前橋において第49回通常総会・研修会を開催した。

当日は、11会員及び来賓として群馬県をはじめ、前橋市、高崎市、桐生市、渋川市、沼田市の商店街振興に携わる各課の担当者の出席を得た。

通常総会

今川会長の挨拶の後、議長に同氏が選任され、事業報告・決算、事業計画・収支予算、経費の賦課・徴収方法、借入金残高の最高限度について審議が行われ、満場一致で原案通り可決承認・決定した。

議事終了後、群馬県産業経済部商政課長・諸田隆志氏が祝辞を述べた。続いて来賓紹介が行われ、閉会となった。

情報提供

通常総会終了後、本年10月の消費税増税に伴い導入される軽減税率についての説明を実施。中小企業庁中小企業政策上席調整官・笹

路健氏、関東経済産業局産業部担当次長・久世尚史氏が制度説明を行い、株式会社TBグループより情報提供が行われた。

研修会・懇親会

情報提供終了後、入沢秀樹副会長の挨拶で研修会を開始。「地域を巻き込むまちづくり」をテーマとし、株式会社まちづくり越谷代表取締役・井橋潤氏を講師に迎えた。

越谷駅近隣の人通りが減少していることに危機感を抱いた井橋氏は、「日光街道宿場町サミット実行委員会」を発足。数々のイベントを開催し成功を収めた。

また、日常的に町を活気づけるため「越ヶ谷サードプレイス事業」を立ち上げた。「コミュニティカフェ」を設置したほか、隣接する広場で定期的にマルシェを開催。カフェ利用者やマルシェ参加者間で情報交換が行われるなど、地域交流の拠点となっている。

さらに、ワークショップなどを通じて創業予備軍が増加したのを機に、カフェの2階にシェアオフィスを開設。新たなまちづくりの担い手の育成機関として期待されている。

いる。

最後に、井橋氏は「チャレンジしたものが日常の商店業務に結びつくかはわからないが、失敗してもあきらめずにまちづくりに取り組んでいきたい」と語り、講演を締めくくった。

研修会終了後、講師・来賓等を含め29名の参加により懇親会を開催。今川会長挨拶の後、来賓である群馬県産業経済部長・鬼形尚道氏の乾杯で開宴。相互の懇親・懇談が図られる中、中島庸一副会長の中締めにより、盛会裡に終了となった。



鬼形氏の挨拶で乾杯